

二ヶ領宿河原堰 ゲート点検について

I. 宿河原堰の概要

二ヶ領宿河原堰は、1999年(平成11年)に完成し20年が経過しています。

本施設の目的は、平常時は堰により水面を高くし、川崎市を流れる二ヶ領用水に維持流量を流すものです。しかし、出水時にはその堰が多摩川に流れる水を阻害することから、ゲートを操作し水の阻害にならないようにします。

このような仕組みであるため、平常時にゲートを倒伏することはありません。

II. ゲート点検の概要

通常、ゲート点検はゲートを稼働させる機器類を個別に確認し、信頼性を保持しております。

また、平成19～22年に宿河原堰の護岸補修工事を実施する必要があったことから、宿河原堰の水面を低くさせており、その際に通常以外のゲート点検を実施しました。

今回、前回のゲート点検から約10年経過していることから、水面を低くさせ、ゲート設備に異常がないかの点検を行うものになります。

III. ゲート点検のスケジュール

- ① 水位低下期間 2月25日(月)～3月2日(土) ※1
(降雨などに伴う予備週 3月4日(月)～3月9日(土))
- ② 点検日数 3日(予備日を含む)

－スケジュール表 ※2－

日程	1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目	備考
作業内容	水位低下	ゲート点検	ゲート点検	ゲート点検 予備日	水位回復	水位回復	

※1 . 気象状況によって、点検日又は点検週が変更になります。

※2 . 水位低下は6日間を予定しておりますが、日数は変更になる場合があります。

二ヶ領宿河原堰施設概要

完成：1999年(平成11年)3月

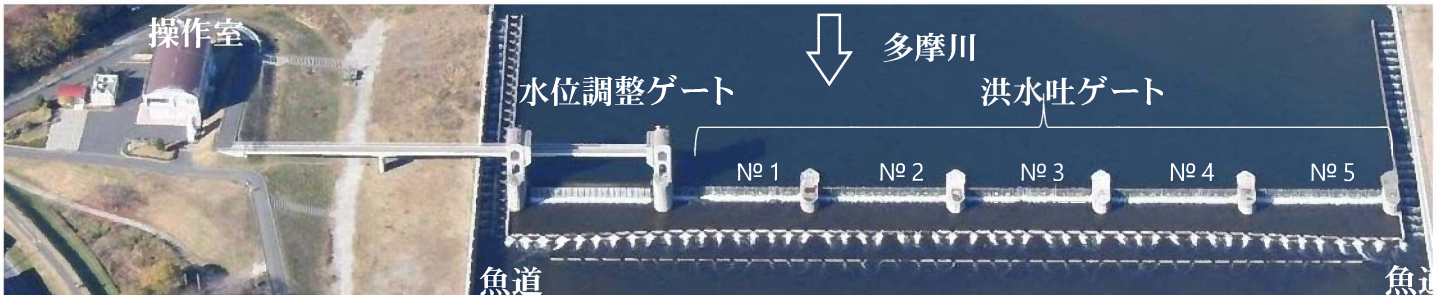
河川名：多摩川水系多摩川 左右岸22.4k

右岸：狛江市猪方、左岸：川崎市多摩区宿河原

施設

水位調整ゲート1門（ローラーゲート 29.75×2.5）

洪水吐ゲート5門（起伏ゲート 29.75×2）

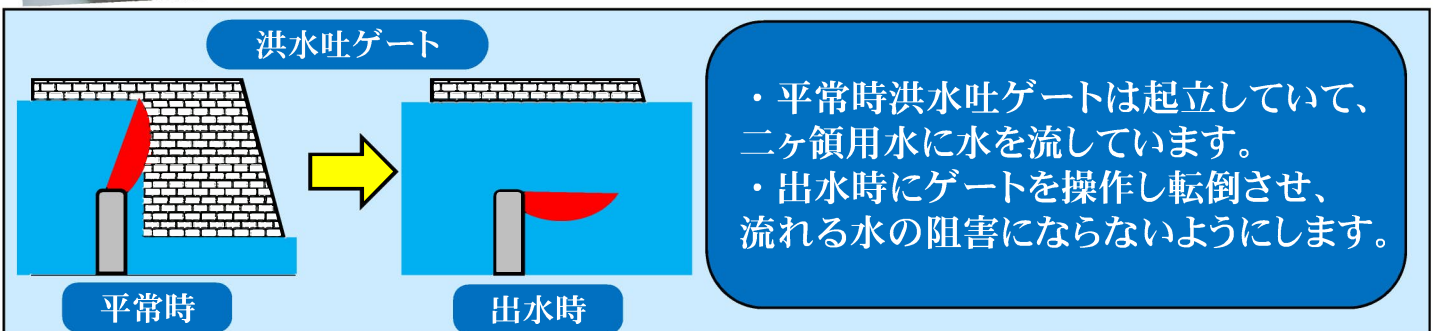


平常時の堰の様子

出水時には洪水吐ゲートを倒伏させ、水の流れを阻害しないようになっています。
なお、水の量により、1門開ける場合やそれ以上開ける場合があります。



出水時の堰の様子



水位低下時の状況